

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援下さる皆様への近況報告、
絃友会便りをお届けします。 2007.2.12 (No.59)

<http://www.genyukai.com/>

平成 18 年度琉球民謡コンクール審査発表!!!

厳正な審査の結果各部門に次の方たちが合格しました。各賞授与式は3月4日「さんしんの日」会場で執り行われます。
毎年コンクールの度に一人感慨にふける事務局・・・。

仮名遣いを大切にし、節入り・想い入りを込め歌い、丁寧に三絃を奏でる・・・名渡山先生の教えが各支部に伝えられていることと、仙台や北カリフォルニアという遠い支部で「絃友会のうた」が課題曲として好まれ忠実に継承されていること・・・各支部会員の研鑽の深さを喜び、それを指導する各支部の代表に敬意を感じます。

今年も21人の合格者のうち16人は沖縄県外出身の様子、仮名遣いや発声に大いに苦労したことだと思いますが、今後ますます研鑽を深め共に向上していくことを心より願います。

新人部門

池田 万里子 (大宮支部)
工藤 美智子 (大宮支部)
大橋 智津子 (大宮支部)
吉田 恵子 (大宮支部)
金子 昇 (大宮支部)
王 国遥 (大宮支部)
リース 市永 (北カリフォルニア支部)
デビ 梶山 (北カリフォルニア支部)
渡邊 まひる (北カリフォルニア支部)
碓 陽子 (北カリフォルニア支部)

優秀賞

棚 網 行 雄 (阿佐ヶ谷支部)
後 藤 栄 二 (大宮支部)
新 垣 進 (大宮支部)
名 城 嗣 豊 (大宮支部)
我那覇 智 弘 (大宮支部)
宮 城 ケイ子 (大宮支部)
岡 地 由紀子 (大宮支部)
平 田 まどか (仙台支部)
奥 田 千 鶴 (仙台支部)

最高賞

伊野波 盛 本 (本部)
新 谷 静 (本部)

さんしんの日にむけて・・・



絃友会真由美支部???絃友会本部の稽古時間帯は夜間・・・子供や子育て中の女性はなかなか参加できません。

それでも三絃の魅力にとりつかれた???私たち・・・名渡山先生が、いつの日かこの情熱に応え昼稽古を実施して下さる事を願いつつ・・・時々、こんな稽古をしています。

ナビィー小は、3歳・1歳・0歳の母になりました。

カマドゥー小は、8ヶ月の息子をおんぶしてまで歌っています。

「やまとうーず」として一世を風靡したアケミちゃんも2児の親・・・その2児も一緒に歌います。

「やまとうーず」のもう一人・・・新潟へ嫁いだアユミちゃんは、携帯のシャメールで参加→。

その様子を、たまたま電話を下さった大阪支部のシジさん(80歳あまり)に報告したら・・・

こんなにも「さんしん」に愛着を感じるのは、名渡山先生のウメイがあなた達に伝わった証拠、名渡山先生はヤッパリスゴイナァ、あなた達、頑張ってやあ!!!と、お言葉をいただきました。

さんしんの日に向け・・・各支部さまざま・・・全力投入!!!です。

